

新任の挨拶

大阪ベイ淡輪ヨットクラブ
会長 市川 晴朗



このたび、大阪ベイ淡輪ヨットクラブ 第6代目会長を仰せつかりました。ここにご挨拶を申し上げます。前沼谷会長はじめ、これまでの先輩が築かれた当クラブのよき伝統を受け継ぎ守りながら、若い世代の意見をおおいに取り入れ、「楽しく」「安全に」「仲良く」・・・引き続きおもしろいヨットクラブを目指して参りたいと思います。

取り巻く環境は厳しくわがクラブも他のヨットクラブ同様、高齢化、会員減少・・・と、厳しい局面を迎えています。大阪府マリナー協会との協力体制、地域の皆様との交流、他のヨットクラブとの連携強化を図りつつ、クラブ員の皆様と知恵と力を合わせて、ヨットマンらしく荒波をのりきって行きたいと考えます。

クラブ活動の柱であるクラブレースは、理事全員が互いに協力する運営体制で臨み、プチクルは1泊2日企画など、新たな試みを加え、モーターボートの皆様を含めて、会員拡大も図っていきましょう。ぜひともお隣のヨットに当ヨットクラブ入会のお勧めをお願いします。

ヨットクラブは、何よりも会員の皆様のためのものです。お互いに手を携えて本当に楽しいクラブライフを築いていこうではありませんか。

会員の皆様の積極的なご参画を宜しく願い申し上げます。

第27回定期総会

市川新会長のもと新体制が発足

第27回定期総会は3月28日、クラブハウスで開かれ、6項目の議案を審議・決定し、市川会長のもと新しい体制で新年度がスタートすることになった。

正会員の出席はやや少なかったが、西浦理事の司会進行のもと、佐藤理事の活動報告、松田理事の会計関係報告で、審議はスムーズに行われた。

[2009年度]

レース部門は参加艇が減少傾向にあるものの、比較的良好な風に恵まれ、楽しく無事に終了できた。クルージング部門はプチクルが好評で、参加が多くなっている。また、マリナー協会が民営化され、サービスの向上が期待される。

会計については、佐久間監査役（代理）より処理は適切に行われている旨報告があり1、2号の両議案とも承認された。

[新年度]

会員の減少などにより、クラブ財政が苦しくなっており、メディアアンカップの休止、月例レースの削減1およびレース・アフターパーティの簡素化を行う。人気のクルージング部門は1泊クルージングなど増やし、ゴルフやスキー、温泉など活動領域を拡げる。また、会員増による活動の活発化、財政の健全化を図る。

また、出席会員より、VHF規制緩和の中、ハーバーに設置されていて、休眠状態にあるJSAFの74ch無線機の活用の検討および、休業時の協会への緊急連絡方法の改善についての提案があり、5号の行事日程も含め承認された。

[役員人事]

沼谷会長はじめ仙石副会長、栄藤、垣端、松田、西浦各理事、佐久間監査役が引退。理事の中から市川晴朗さんが会長、佐藤明さん、木下肇さんが副会長に、四ヶ所雄宏さんが新理事に選任され、土井理事は会計監査に転任が承認された。（吉田記）

2010年度 大阪ベイ淡輪ヨットクラブ役員分担 (2010・3・28第1回理事会)

会長	市川 晴朗	
副会長	宝迫 皓一 (総務)	
副会長	佐藤 明 (兼レース委員長)	
副会長	木下 肇 (BW、安全・通信)	
理	総務 事務局	服部 卓矢 (HP含む) 矢野 裕一 (広報・ノクチルカ含む)
	会計	筒井 秀樹
	ホスピタリティ	柿原 勲
	イベント	村瀬 昌稔 大橋 比都志
事	レース担当	間下 正司 (兼 渉外・施設) 四ヶ所 雄宏* 大澤 孝治
	BW担当 BW委員長	谷 龍二 (BW委員長) 今中 哲夫
運営委員	吉田 恒男 (ノクチルカ、通信) 高野 修・田中 徹 (ノクチルカ) 村田 雅央 (事務局アシスト) 塩田 雅英 (会計アシスト)	

会計監査

土井 親彦



挨拶する市川新会長 (左) と沼谷前会長



活動方針を発表する佐藤理事

総会の様子



新理事紹介

四ヶ所新理事

今後の活躍を期待しています

さくらレース 3月28日



微風、向かい潮のためばらばらのスタートとなった。

さくらレース 春風の中、フィニッシュは2艇のみ

3月28日、新年度幕開けの「さくらレース」。大陸からの高気圧に覆われているが、上空には未だ少し寒気が残っており、花曇りの14度C。たんのわ苑の桜もほんのりと桜色を帯びて来て、いよいよ春到来。

さあ、今年も頑張るぞと少数精鋭の8艇。意気込んでレース海面へ集結したが、海面はトーロリ、トトロリのべた風。時々北寄りの弱いパフが、キラキラとさざ波を残して通り過ぎるだけ。「たんパト」は風ハンティングであちこち走るが、風はなかなか根を下ろしてくれない。

東に振れた微風がやっと安定し、1時間10分遅れで、いざスタート！。しかし月齢13日の下げの大潮で皆高さが稼げない。うまく風をつかんだEMIと、47ftにものを言わせた夢ひょうたんが、上マークを廻った頃から風が衰えだし、後続の6艇はマークを目前にタッキングを繰り返すばかり。残念ながらタイムリミットのDNFとなり、春の海をじっくり満喫した喜びを胸に飲み込みながら、総会の待つハーバーへエンジンを始動させた。(よしだ)

わずかな風を捕らえて走るEMI
白いもやが風の無さを物語っている



こちらもわずかな風を捕らえて走る夢ひょうたん

IRC優勝 EMI

EMIクルー 清水 亨

本日のレースは、1時間ほど風待ちとなった。風を探しにコミティボートが、沖に出てブローを見つけたが、引越し中に風は落ちスタートできず。あきらめかけていた時に北風がそよそよと吹いてきた。すかさずスタート。EMIも2分間スタートライン上を走って左エンドでスタートし筋状のブローを拾いながら上る。読みがあたり1上をTOPで回航するも、下りは潮で走っていたようなもので、スピントリムが難しい。ひょうたんに次いで2位でフィニッシュするも、他艇は1上に到達できずDNFとなった。



オープンA優勝 夢ひょうたん

佐野 康夫

旧夢ひょうたんが韓国へ嫁入りしてから早一年半がたつ昨年末、二代目夢ひょうたんに出会うことが出来ました。

夢ひょうたんが居なくなつて、沖縄でサンタナ（フリーズ38）

を進水させたのですがやはり物足らず、新しい夢ひょうたんを探していました。

テイラー47、船齢14年のIMSのレース艇です。足の速い、ロングクルージングも出来る快速で堅牢な艇で、私たちのコンセプトと財布の中身にはぴったりでした。

船底などの軽整備を行い、沖縄回航前に古巣のTYCで初レースにと参加させていただきました。

レース当日は生憎の超微風で、船のポテンシャルを見るには不十分でしたが、それでも何とかファーストフォーム出来一安心しました。

4月のレースにもう一度TYCのレースにお世話になり、5月の連休に沖縄に回航する予定で居ます。次回のレースに良い風が吹き、良いレースを皆様と楽しみたいと思っております。宜しくお願いいたします。



各クラスとも、2位以下の艇はブローが入る毎マーク回航を試みるが強い潮に押し戻されてしまった。写真はマーク回航を試みるアプローチ、海燕、グラシャス35（左から）。



つつじレース 4月18日



スタートラインに向かう各艇(第2レース)

つつじレースは、風は弱かったがなんとか2レース消化できました。レポートが間に合わなかったため次号掲載とし、今号は写真のみの掲載とします。

IRC優勝
Star Of
Bethlehem



オープンA優勝
グラシャス

上マーク回航シーン。
左からEMI、TWO
TON、Heat
Wave



こちらは下マーク回航直前のシーン。大型艇同士の接近戦は迫力あります。
Star Of Bethlehem (手前)と夢ひょうたん

さくらレース成績表

class	艇名	艇種	着順	修正順
IRC	EMI	Mumu36	1	1
IRC	チビズル	SEAM31	0	0

class	艇名	艇種	着順	修正順
OA	夢ひょうたん	テラー47	1	1
OA	アプローズ	DEH34	0	0
OA	キラキラ	Y31S	0	0
OA	海燕II	X-99	0	0
OA	Totoro	Y-23 II	0	0
OA	グラシャス	FS-28	0	0

クラブ総会のため1レースのみ

つつじレース成績表

class	艇名	艇種	1 R	2 R	総合
IRC	star of bethlehem	SEAIS-R34 A	1	1	1
IRC	EMI	Mumu36	2		2

class	艇名	艇種	1 R	2 R	総合
OA	グラシャス	FS-28	2	2	1
OA	HeatWave	Farr-25PL	4	1	2
OA	Totoro	Y-23 II	1	4	3
OA	TWOTON	J92j	5	3	4
OA	響	Y262T	3	7	5
OA	夢ひょうたん	テラー	7	5	6
OA	アプローズ	DEH34	6	6	7
OA	キラキラ	Y31S	8	8	8

この後、沖縄へ向かう
夢ひょうたん
新天地でも頑張ってください。



さくらレースから参加のキラキラ
今後の活躍を期待します。

プチクル 深田編 4月 4日



毎回、大好評のプチクルージング。

2010年 第一回目は「深日港」に行って来ました。近すぎるかもしれませんが、これがまたゲスト連れには丁度よい距離（約3マイル）だったようで、25名募集が、最終43名の大盛況となりました。

深日港はかつて、淡路島、徳島行きフェリーが発着し、大変にぎわった所であります。

現在は深日港発の航路がなくなり、周辺にたくさんあった食堂やお土産店も3件ほどになり、寂しくなってしまったようです。

桜も満開でポカポカ陽気の中、定刻通り8艇が深日港に集合。昼食先のお食事処「朝日亭」へ移動し、市川新会長の乾杯で宴会がスタート！今年のクルージング計画やクルージング情報など、各艇が交流を深め、大いに盛り上がり、大変楽しい時間を過ごすことができました。

近くても遠くても、クルージングは楽しいですね。

zero 服部



深日港へ近づきます。（見えにくいのですが、さくらがきれいに咲いています）

続々と到着した各艇



市川新会長の音頭で
カンパ〜イ！

今回の料理です。今回は、大人数なので弁当になりました（普段は一品やお魚、サザエなど、いろいろ楽しめるそうです）



盛上がっています

皆さん、楽しんでますか〜！



ご機嫌でVサイン！
海に落ちないでね〜

おなか一杯！
さあ帰ろー！！



全員そろった所で
「朝日亭」に移動



帰りは弱いながら風が吹いたのでセールを上げました